平成22年７月

とりぎん　経済動向

鳥取県経済　５月の動き

概　況

県内の経済活動は、個人消費では、新車販売台数はエコカー減税の効果もあり前年を上回ったが、大型小売店販売額は、消費者の低価格志向により百貨店は前年を下回る状態が続いている。建設関係は、公共工事請負金額は3ヶ月連続で前年を上回ったが、住宅着工戸数は4ヶ月ぶりに前年を下回った。生産活動は回復傾向にあり、雇用情勢は下げ止まっているが、自律性に乏しく、総じて県内の景気の回復の足取りは弱い。

生産活動は、鉱工業生産指数は前月比（季節調整済）では3ヶ月連続で上昇し、前年比（原指数）でも10ヶ月連続で前年を上回った。生産指数（季調済）は、パルプ・紙・紙加工品や窯業・土石などは低下したが、電気機械や電子部品・デバイスなどは上昇し、前月比11.5％上昇の110.4となり、3ヶ月連続で前月を上回った。出荷指数（季調済）は、パルプ・紙・紙加工品や窯業･土石などは低下したが、食料品・たばこや電気機械などは上昇し、同6.4％上昇の107.9となり、3ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数（季調済）は、一般機械や電気機械などは上昇したが、パルプ･紙・紙加工品やプラスチック製品などは低下し、同1.3％低下の81.4となり、7ヶ月連続で前月を下回った。大口電気使用量は、主力の機械などが増加したことから7ヶ月連続で前年を上回った。

建設では、公共工事の請負金額は、国、県、市町村とも増加し、全体では前年比107.2％と大幅に増加し、3ヶ月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数は、持家は4ヶ月連続で、分譲は3ヶ月ぶりに前年を上回ったが、貸家は4ヶ月ぶりに前年を下回り、全体では159戸（同8.6％減）と4ヶ月ぶりに前年を下回った。

個人消費では、百貨店売上高は前年比6.3％減と26ヶ月連続で前年を下回り、スーパーも同7.5％減と7ヶ月連続で前年を下回った。家電量販店はエコポイントの効果により同3.4％増と9ヶ月連続で前年を上回ったが、ホームセンターは同1.3％減と4ヶ月連続で前年を下回った。自動車販売は、エコカー減税の効果により、乗用車は12ヶ月連続で、軽自動車も6ヶ月連続で前年を上回り、総数では29.5％増と11ヶ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、件数は1件（前年比66.7％減）と7ヶ月連続で前年を下回り、負債総額も2億00百万円（同63.6％減）と3ヶ月連続で前年を下回った。

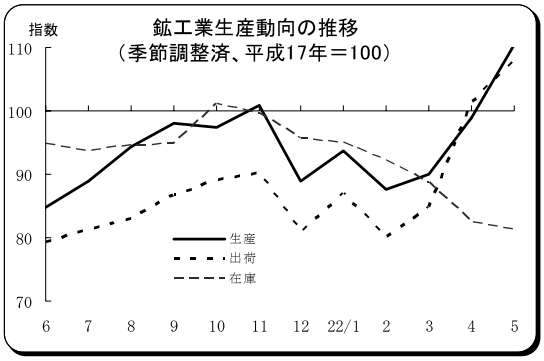
雇用情勢は、新規求人数は5ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は6ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率は0.91倍で前月（1.06倍）を0.15ポイント下回り、有効求人倍率は0.57倍で前月（0.55倍）を0.02ポイント上回った。雇用保険受給者実人員は3,509人と6ヶ月連続で前年を下回った。

生　　産

【鉱工業生産動向】

5月の鉱工業生産動向では、季節調整済の**生産指数**は、パルプ・紙・紙加工品や窯業・土石などは低下したが、電気機械や電子部品・デバイスなどは上昇し、前月比11.5％上昇の110.4と3ヶ月連続で前月を上回った。**出荷指数**は、パルプ・紙・紙加工品や窯業・土石などは低下したが、食料品・たばこや電気機械などは上昇し、同6.4％上昇の107.9と3ヶ月連続で前月を上回った。**在庫指数**は、一般機械や電気機械などは上昇したが、パルプ・紙・紙加工品やプラスチック製品などは低下し、同1.3％低下の81.4と7ヶ月連続で前月を下回った。

原指数（前年比）では、**生産指数**は、食料品・たばこやパルプ・紙・紙加工品などは低下したが、電子部品・デバイスや電気機械、一般機械などは上昇し、前年比35.3％上昇の98.5と10ヶ月連続で前年を上回った。**出荷指数**は、食料品・たばこやパルプ・紙・紙加工品などは低下したが、電子部品・デバイスや電気機械などは上昇し、同39.8％上昇の97.0と7ヶ月連続で前年を上回った。**在庫指数**は、パルプ・紙・紙加工品や金属製品などは上昇したが、電子部品・デバイスや食料品・たばこ、プラスチック製品などは低下し、同14.7％低下の80.9と6ヶ月連続で前年を下回った。



	鳥取県業種別鉱工業生産指数（平成17年＝100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数）													全国鉱工業生産17年＝100
	鉱工業			金属製品	一般機械	電気機械	情報通信機械	電子部品デバイス	窯業土石	プラスチック製品	パルプ紙・紙加工品	繊維	食料品・タバコ	
	ウエイト		10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0	
	指数	前月比	前年比											
18年	107.6	－	7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	2.9	▲10.9	▲ 0.3	3.3	6.4	▲ 1.3	4.5
19年	100.2	－	▲ 6.9	▲ 5.4	3.2	▲ 5.6	▲ 9.5	▲ 6.7	▲34.5	6.7	4.1	▲ 4.8	▲ 9.8	2.8
20年	93.9	－	▲ 6.3	▲ 4.4	▲25.6	6.1	×	▲ 0.9	▲ 9.2	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 5.2	1.4	▲ 3.4
21年	85.4	－	▲ 9.1	▲22.1	▲30.4	▲ 6.4	×	▲29.9	▲13.2	▲12.5	▲15.4	▲21.6	4.4	▲22.4
5	81.6	2.9	▲19.2	▲15.4	▲34.1	▲21.8	×	▲47.0	▲25.7	▲19.1	▲38.0	▲24.7	5.3	▲29.0
6	84.7	3.8	▲ 8.9	▲27.1	▲29.3	▲10.0	×	▲33.2	▲19.9	▲14.5	▲18.0	▲21.6	18.4	▲22.5
7	89.0	5.1	▲ 5.9	▲31.5	▲19.6	▲ 3.9	×	▲21.8	▲15.8	▲18.4	▲14.2	▲17.8	9.1	▲22.3
8	94.4	6.1	3.8	▲26.0	▲24.0	20.9	×	▲19.0	▲ 5.4	▲ 4.9	▲18.2	▲17.3	21.1	▲18.3
9	98.1	3.9	1.8	▲15.4	▲19.7	8.0	×	▲14.3	▲ 5.2	▲27.6	▲ 6.4	▲19.4	2.0	▲17.5
10	97.5	▲ 0.6	3.3	▲ 9.9	▲30.2	▲ 8.6	×	▲19.6	▲ 3.4	▲ 2.8	8.6	▲15.7	▲ 1.9	▲14.4
11	100.9	3.5	19.2	▲ 4.4	▲19.9	14.0	×	8.4	2.7	▲ 8.6	4.0	▲16.3	7.1	▲ 2.9
12	89.0	▲11.8	8.6	▲ 4.1	▲10.8	▲ 6.2	×	22.9	16.1	▲ 2.6	18.5	▲13.2	▲12.7	6.4
22.1	93.7	5.3	15.4	▲21.0	6.3	1.4	×	60.3	40.5	▲19.5	30.5	4.9	▲ 3.2	18.9
2	87.7	▲ 6.4	30.7	▲14.2	39.2	18.5	×	79.4	33.4	▲ 3.6	41.3	9.2	▲ 6.8	31.3
3	90.1	2.7	37.4	18.8	63.8	17.0	×	129.8	25.7	▲ 1.3	29.5	24.6	▲ 6.6	31.8
4	99.0	9.9	24.8	6.4	37.1	5.3	×	120.8	26.2	7.7	4.9	25.6	▲18.0	25.9
p 5	110.4	11.5	35.3	▲ 1.6	27.7	28.5	×	106.8	14.1	23.5	▲ 7.8	8.2	▲12.2	20.4
22年5月の指数(季調済)	110.4	－	－	83.3	86.5	118.7	×	119.6	49.4	104.4	69.0	82.7	84.9	96.1

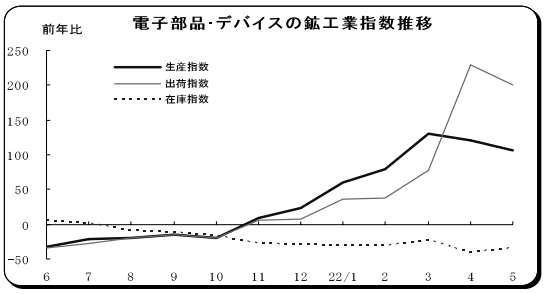
※pは速報値、ｒは修正値

生　　産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は7ヶ月連続で上昇～

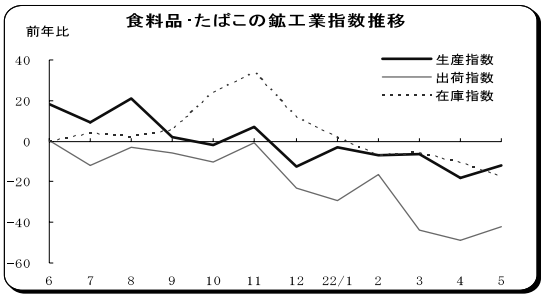
電子部品・デバイスの**生産指数**（原指数、5月）は、液晶素子（中・小型液晶素子など）やその他電子部品（磁性材部品など）、電子・通信機器用部分品（通信用抵抗器など）等が上昇し、前年比106.8％上昇の106.1と7ヶ月連続で前年を上回った。**出荷指数**（原指数）も同200.8％上昇の151.6と7ヶ月連続で前年を上回った。**在庫指数**（原指数）は同34.8％低下の59.5と10ヶ月連続で前年を下回った。



【食料品・たばこ】

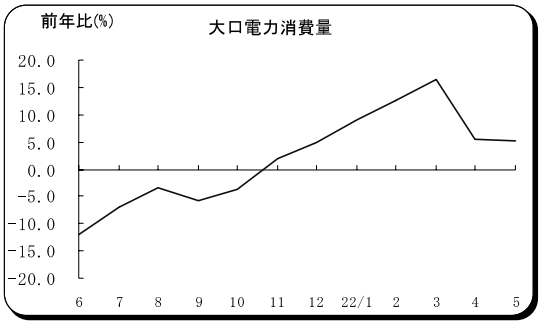
～生産指数は6ヶ月連続で低下～

食料品・たばこの**生産指数**（原指数、5月）は、冷凍水産食品等は上昇したが、その他食料品（配合飼料など）や惣菜等は低下し、前年比12.2％低下の79.2と6ヶ月連続で前年を下回った。**出荷指数**（原指数）は同41.9％低下の39.0と11ヶ月連続で前年を下回った。**在庫指数**（原指数）は同17.6％低下の89.8と4ヶ月連続で前年を下回った。



【大口電力消費量】7ヶ月連続で上昇

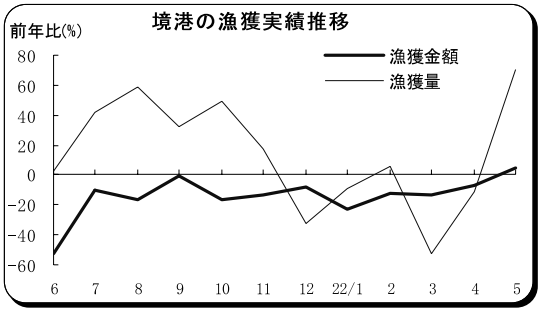
5月の大口電力使用量は、主力の機械（前年比6.5％増）やパルプ･紙（同9.4％増）、鉄鋼（同35.0％増）などが増加したことから、全体でも同5.1％増と7ヶ月連続で前年を上回った。



【水産業】漁獲金額は16ヶ月ぶりに前年増

境港の5月の漁獲量は、14,793トン（前年比70.5％増）と3ヶ月ぶりに前年を上回り、漁獲金額も13億01百万円（同4.2％増）と16ヶ月ぶりに前年を上回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジ1,374トン（同76.7％減）は2ヶ月連続で前年を下回り、サバ41トン（全増）は7ヶ月ぶりに前年を上回った。また、マイワシは2,080トン（全増）、ウルメイワシは1,948トン（同162倍）、片口イワシは6,956トン（同772倍）と前年を大きく上回った。いかは21トン（同36.4％減）、ベニズワイガニは819トン（同2.0％減）と前年を下回った。



建　　設

【公共工事】　請負金額は3ヶ月連続で増加

5月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が188億30百万円（前年比107.2％増）と、3ヶ月連続で前年を上回り、件数は129件（同16.8％減）と3ヶ月ぶりに前年を下回った。

請負金額を発注者別にみると、国（同206.6％増）は前年を大きく上回り、県（同18.7％増）や市町村（同27.0％増）も前年を上回った。

大型工事は、中国地方整備局の殿ダム建設第2期工事（鳥取市、109億45百万円）や、米子市の加茂中学校特別教室棟改築建築主体工事（米子市、4億49百万円）などだった。

【住宅着工】　総数は4ヶ月ぶりに減少

5月の県内の新設住宅着工戸数は、総数では159戸（前年比8.6％減）と4ヶ月ぶりに前年を下回った。

用途別では、持家は95戸（同25.0％増）と4ヶ月連続で前年を上回り、分譲住宅も6戸（同20.0％増）と3ヶ月ぶりに前年を上回ったが、貸家（給与住宅を含む）は58戸（同37.6％減）と4ヶ月ぶりに前年を下回った。

地区別では、持家・貸家ともに増加した鳥取市と境港市や、貸家が増加した郡部では、総数が前年を上回ったが、貸家が減少した米子市と倉吉市では総数が前年を下回った。

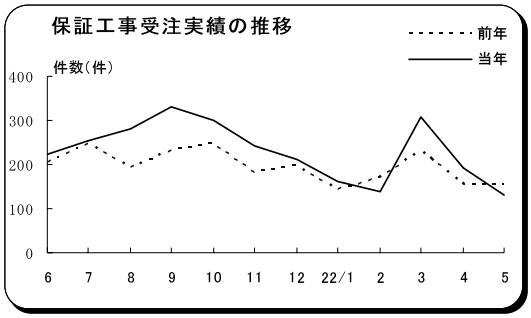
公共工事請負金額（平成22年4～平成22年5月累計）　（単位＝億円、％）

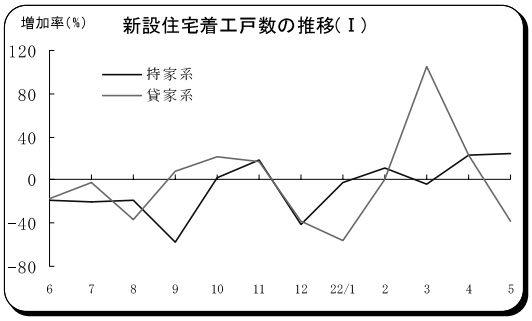
発注者別		前年同期比	地区別		前年同期比	工種別		前年同期比
国	152.4	141.2	鳥取	188.8	170.2	土木	204.0	85.3
独立行政法人等	0.0	－	八頭	19.2	▲18.7	建築	50.7	45.6
鳥取県	75.4	9.1	中部	24.9	9.6	電気	8.4	▲49.7
市町村	53.7	30.4	西部	46.1	▲21.0	管	7.8	198.4
その他	2.6	▲27.7	日野	5.0	▲13.5	測・調・設	7.5	▲30.7
合計	284.0	57.4				その他	5.7	2.6

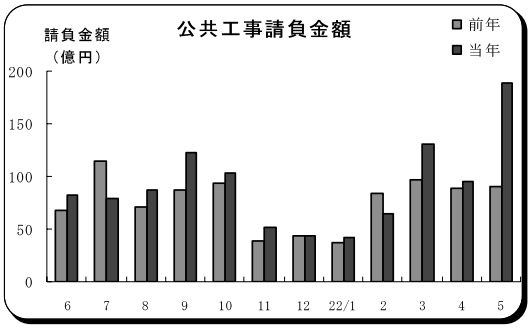
資料＝西日本建設業保証㈱鳥取支店の「公共工事動向」

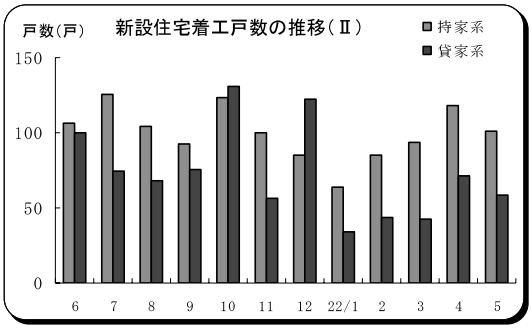
地区別新設住宅着工戸数（平成22年5月）　（単位＝戸、％）

	総数	前年同月比	持家	前年同月比	分譲住宅	前年同月比	貸家	前年同月比
合計	159	▲ 8.6	95	25.0	6	20.0	58	▲ 37.6
鳥取市	68	44.7	34	21.4	5	0.0	29	107.1
米子市	18	▲73.9	18	0.0	0	－	0	全減
倉吉市	12	▲61.3	12	300.0	0	－	0	全減
境港市	18	200.0	11	83.3	1	全増	6	全増
郡部	43	104.8	20	▲ 4.8	0	－	23	全増









消　　費

【百貨店売上】 26ヶ月連続で減少

5月の県内3百貨店の売上高は、15億68百万円（前年比6.3％減）と26ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、すべての項目で前年割れとなり主力の衣料品（同5.1％減）は26ヶ月連続、身回品（同8.2％減）は4ヶ月連続、雑貨（同1.8％減）は5ヶ月ぶりに前年を下回った。また、家庭用品（同19.9％減）は3ヶ月連続、食料品（同4.9％減）は6ヶ月連続、食堂・喫茶（同8.6％減）は35ヶ月連続、サービス他（同5.4％減）は4ヶ月連続で前年を下回った。

全国の売上高は前年比2.1％減となり27カ月連続で、中国地区も5.0％減と35カ月連続でともに前年を下回った。

百貨店売上高

（単位＝百万円、％）

	22年5月	前年同月比
合計	1,568	▲ 6.3
衣料品	652	▲ 5.1
身回品	125	▲ 8.2
雑貨	254	▲ 1.8
家庭用品	126	▲19.9
食料品	347	▲ 4.9
食堂・喫茶	40	▲ 8.6
サービス他	23	▲ 5.4

注：単位未満四捨五入

【自動車販売】 11ヶ月連続で増加

5月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、乗用車が12ヶ月連続で前年を上回り、合計では1,981台（前年比29.5％増）と11ヶ月連続で前年を上回った。

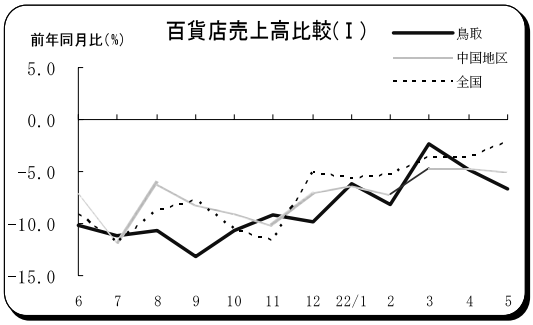
車種別にみると、乗用車は922台（同44.5％増）と12ヶ月連続で前年を上回った。内訳は、普通車424台（同57.0％増）、小型車498台（同35.3％増）と、ともに12ヶ月連続で前年を上回った。軽自動車は967台（同14.8％増）と6ヶ月連続で、貨物車等は86台（同75.5％増）と4ヶ月連続で、バスは6台（同6倍）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。中古車は329台（同6.3％減）と4ヶ月連続で前年を下回った。

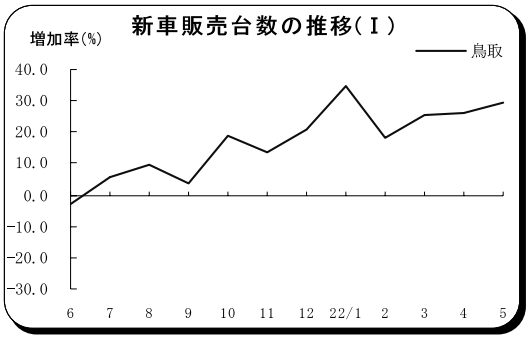
自動車販売台数

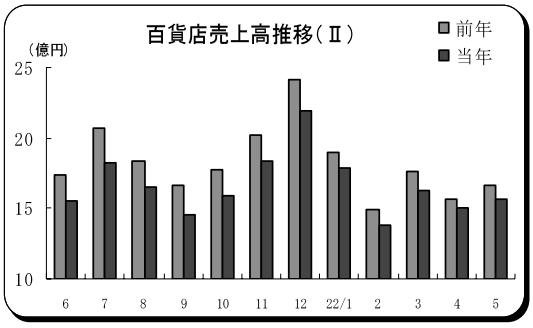
（単位＝台、％）

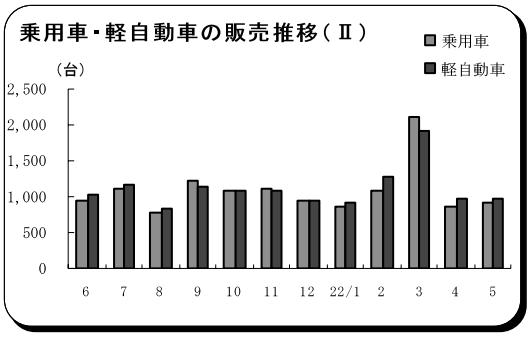
	22年5月	前年同月比
新車合計	1,981	29.5
乗用車	922	44.5
普通車	424	57.0
小型車	498	35.3
貨物車等	86	75.5
バス	6	500.0
軽自動車	967	14.8
中古登録車	329	▲ 6.3

資料＝ 鳥取県自動車販売店協会









雇　　用

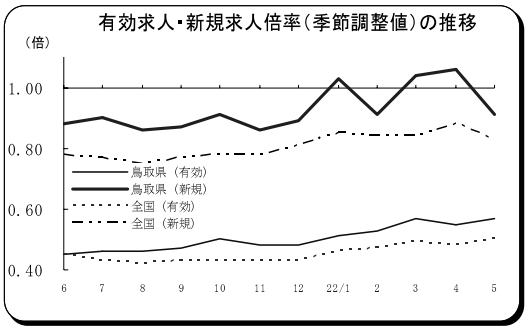
～有効求人倍率は5ヶ月連続で0.5倍台～

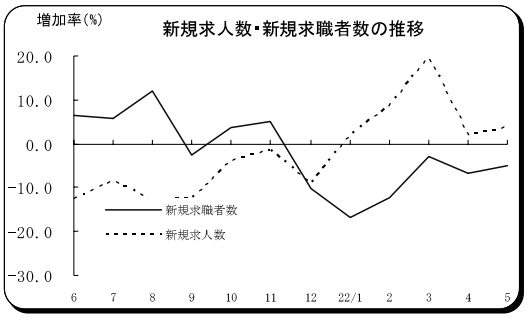
5月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は3,022人（前年比3.6％増）と5ヶ月連続で前年を上回った。新規求職者数は3,410人（同5.1減）と6ヶ月連続で前年を下回った。

新規求人倍率（季節調整値）は0.91倍で、前月（1.06倍）を0.15ポイント下回った。有効求人倍率（季節調整値）は0.57倍で、前月（0.55倍）を0.02ポイント上回った。

新規求人数の一般は1,873人（前年比226人増13.7％増）で、業種別では製造業（同144人増119.0％増）や卸・小売業（同57人増26.9％増）、医療・福祉（同71人増25.8％増）などでは増加したが、その他サービス業（同91人減35.4％減）では減少した。製造業の中ではハードウェア製造関係（同69人増24倍）や食料品製造業（同31人増124.0％増）などが増加した。

雇用保険受給者実人員は3,509人（同43.1％減）と6ヶ月連続で前年を下回った。雇用調整助成金計画届受理状況（5月、休業対象）は248事業所、3,849人（前月比16.7％減）となった。





企　業　倒　産

～倒産件数、負債総額ともに減少～

5月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、件数は1件（前年比66.7％減）と7ヶ月連続で前年を下回り、負債総額も2億00百万円（同63.6％減）と3ヶ月連続で前年を下回った。

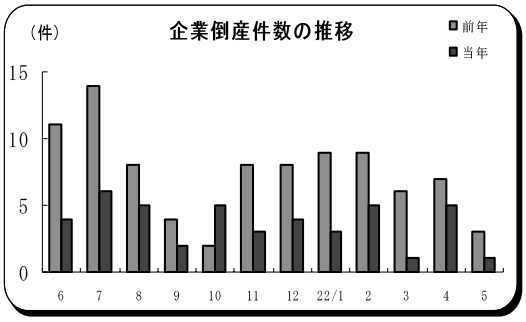
前月との比較では、件数は4件（前月比80.0％減）減少し、負債総額は5億43百万円（同73.1％減）減少した。

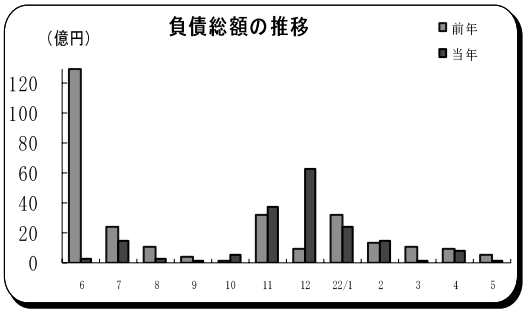
業種は卸売業、原因は販売不振、地区は東部、大口倒産（負債総額1億円以上）だった。

５月の主な企業倒産　（金額単位＝百万円）

業　種	所在地	負債額	倒産原因
卸　売　業	鳥取市	200	販売不振

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店





国　内　経　済　指　標

	実質国内総生産（季調済）	機械受注額（船舶・電力を除く民需）	建設工事受注（50社）	所定外労働時間（製造業）	全国百貨店販売額	貿易通関額 輸出	貿易通関額 輸入	外国為替相場 米ドル直物終値	基準割引率および基準貸付金利 実施日	基準割引率および基準貸付金利 利率	長期プライムレート 実施日	長期プライムレート 利率
	年度比前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億	円	円/ドル	年月日	年%	年月日	年%
18　年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲ 0.7	752,462	673,443	118.92	3. 7. 1	5.50	20. 8. 8	2.25
19　年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.11.14	5.00	20. 9.10	2.30
20　年	▲3.7	▲14.1	▲12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.12.30	4.50	20.10.10	2.35
21　年	▲1.9	▲20.6	▲14.2	▲32.6	▲10.1	541,706	514,994	92.13	4. 4. 1	3.75	20.11.11	2.40
5	(4-6)	▲38.3	▲41.9	▲42.2	▲12.1	40,200	37,386	96.45	4. 7.27	3.25	21. 1. 9	2.25
6	1.7	▲29.7	▲28.0	▲40.5	▲ 9.1	45,944	41,074	95.56	5. 2. 4	2.50	21. 4.10	2.30
7		▲34.8	▲42.8	▲34.6	▲11.8	48,430	44,773	95.61	5. 9.21	1.75	21. 5. 8	2.10
8	(7-9)	▲26.5	▲25.2	▲28.5	▲ 8.9	45,098	43,446	92.78	7. 4.14	1.00	21. 7.10	1.90
9	0.1	▲22.0	▲14.0	▲24.3	▲ 7.8	51,094	45,918	89.76	7. 9. 8	0.50	21. 8.11	1.95
10		▲21.0	▲40.1	▲19.7	▲10.6	53,083	45,083	91.11	13. 1. 4	0.50	21. 9.10	1.80
11	(10-12)	▲20.5	▲11.6	▲ 7.8	▲11.7	49,882	46,229	86.15	13. 2.13	0.35	21.10. 9	1.70
12	1.1	▲ 1.5	0.6	12.5	▲ 5.1	54,117	48,691	92.13	13. 3. 1	0.25	21.11.10	1.85
22. 1		▲ 1.1	15.7	33.3	▲ 5.7	49,016	48,406	90.19	13. 9.19	0.10	21.12.10	1.65
2	(1-3)	▲ 7.1	▲20.3	57.9	▲ 5.3	51,279	44,806	89.34	18. 7.14	0.40	22. 3.10	1.60
3	1.2	1.2	42.3	61.6	▲ 3.6	60,036	50,538	93.27	19. 2.21	0.75	22. 4. 9	1.65
4		9.4	▲25.0	55.6	▲ 3.7	58,879	51,474	94.18	20.10.31	0.50	22. 5.11	1.60
5		4.3	9.2	45.0	▲ 2.1	53,098	p 49,889	91.49	20.12.19	0.30	22. 6.10	1.45
調査機関	内閣府		国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省		日本銀行			みずほコーポレート銀行	

pは速報値、ｒは修正値　　※遡及改定有　　日本銀行の変更に伴うもの

鳥　取　県　経　済　指　標　(1)

	推計人口（注１）	推計世帯数（注１）	景気動向指数 先行指数	景気動向指数 一致指数	景気動向指数 遅行指数	電力消費量 総数	電力消費量 前年比	電力消費量 大口電力	電力消費量 前年比	公共工事保証実績 件数	公共工事保証実績 請負金額	公共工事保証実績 前年比
単　位	人	世　帯	%			百万kWh	%	百万kWh	%	件	百万円	%
18　年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲ 0.2	3,012	109,614	▲ 8.2
19　年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲17.3
20　年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
21　年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5
5	591,906	214,588	75.0	75.0	16.7	280.9	▲ 4.9	70.0	▲11.2	155	9,090	22.2
6	591,740	214,699	75.0	100.0	33.3	283.0	▲ 5.8	78.0	▲12.1	224	8,178	21.5
7	591,550	214,861	75.0	81.3	50.0	319.5	0.6	86.1	▲ 7.0	254	7,966	▲30.7
8	591,449	214,986	87.5	100.0	50.0	340.8	▲10.8	84.3	▲ 3.5	282	8,695	21.4
9	591,406	215,033	75.0	62.5	33.3	320.8	▲ 6.0	81.3	▲ 5.7	331	12,332	42.2
10	591,150	215,050	62.5	87.5	50.0	299.5	▲ 3.4	81.7	▲ 3.7	299	10,318	10.5
11	591,156	215,183	62.5	87.5	50.0	299.3	▲ 1.3	77.3	1.8	243	5,221	36.6
12	591,025	215,325	68.8	62.5	66.7	316.5	2.2	76.6	5.0	210	4,417	3.3
22. 1	590,713	215,289	68.8	62.5	66.7	370.5	4.2	75.5	8.9	160	4,201	15.2
2	590,430	215,304	75.0	50.0	50.0	344.7	0.0	71.9	12.6	139	6,459	▲22.7
3	590,130	215,284	75.0	100.0	66.7	328.4	▲ 0.2	80.0	16.5	307	13,119	35.1
4	588,377	214,907	87.5	75.0	40.0	334.3	6.8	74.5	5.5	193	9,565	6.9
5	588,540	215,825				294.8	4.9	73.5	5.1	129	18,830	107.2
調査機関	鳥取県統計課					中国電力㈱鳥取支店				西日本建設業保証㈱		

注１：年別は10月１日現在、月別は１日現在。

鳥　取　県　経　済　指　標　(2)

	出荷指数（注１）	在庫指数（注１）	新設住宅着工 総数	前年比	持家（分譲を含む）	前年比	貸家（給与を含む）	前年比	百貨店売上高 県内３百貨店	前年比	スーパー売上高（注２） 県内13社	前年比（既存店）
単　位	前年比		戸	%	戸	%	戸	%	百万円	%	百万円	%
18　年	2.4	6.4	3,908	▲ 6.2	2,231	1.7	1,677	▲15.1	25,813	▲ 1.6	40,648	▲ 1.7
19　年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲18.0	1,837	▲17.7	1,368	▲18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20　年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,029	▲ 7.2	39,883	▲ 0.7
21　年	▲11.6	▲ 5.4	2,076	▲29.7	1,155	▲31.8	921	▲26.9	20,397	▲11.4	41,633	▲ 5.4
5	▲19.9	▲ 2.5	174	▲24.0	81	▲48.1	93	27.4	1,673	▲10.9	3,152	▲ 5.5
6	▲ 8.1	▲ 4.0	206	▲17.9	106	▲19.1	100	▲16.7	1,555	▲10.5	2,938	▲ 6.6
7	▲10.7	▲ 4.6	201	▲14.1	126	▲19.7	75	▲ 2.6	1,829	▲11.2	3,793	▲ 6.0
8	▲ 8.4	▲ 4.0	172	▲27.4	104	▲19.4	68	▲37.0	1,649	▲10.6	4,142	▲ 8.2
9	▲ 6.7	▲ 2.9	169	▲41.7	93	▲57.7	76	8.6	1,454	▲12.7	3,571	5.2
10	▲ 0.5	1.9	254	10.0	123	1.7	131	19.1	1,592	▲10.3	3,587	2.5
11	11.4	4.3	156	18.2	100	19.0	56	16.7	1,845	▲ 8.8	3,455	▲13.6
12	1.7	▲ 5.4	207	▲39.8	85	▲41.4	122	▲38.7	2,187	▲ 9.6	4,362	▲ 2.2
22.　1	12.5	▲ 2.2	98	▲31.5	64	▲ 3.0	34	▲55.8	1,789	▲ 5.9	4,214	▲ 5.0
2	21.2	▲ 5.5	129	6.6	85	10.4	44	0.0	1,383	▲ 7.8	3,312	▲ 1.1
3	18.2	▲ 6.8	137	15.1	94	▲ 4.1	43	104.8	1,629	▲ 7.3	3,251	▲ 6.0
4	31.2	▲15.2	189	22.7	118	22.9	71	22.4	1,503	▲ 4.5	3,679	▲ 3.6
5	39.8	▲14.7	159	▲ 8.6	101	24.7	58	▲37.6	1,568	▲ 6.3	3,560	▲ 7.5
調査機関	鳥取県統計課		国土交通省						当行		鳥取県統計課	

注１：鳥取県鉱工業指数

注２：スーパー売上高のｐ（速報値）は中国経済産業局調べ

鳥　取　県　経　済　指　標　(3)

	新車販売 乗用車	前年比	軽自動車	前年比	中古車販売 新規登録	前年比	消費者物価指数(注3) 鳥取市	前年比	求人倍率 新規	有効	常用雇用指数 事業所規模30人以上	前年比
単　位	台	%	台	%	台	%	17年＝100	%	倍（季節調整済）		17年＝100	%
18　年	12,927	▲ 8.7	15,513	3.3	4,861	▲ 3.7	99.5	▲ 0.5	1.21	0.79	99.2	▲ 0.8
19　年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	99.3	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20　年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21　年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	100.1	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
5	640	▲14.2	842	▲10.5	351	2.0	100.2	▲ 0.9	0.84	0.46	96.3	▲ 0.2
6	948	5.7	1,021	▲ 5.6	382	8.5	100.1	▲ 1.7	0.88	0.45	96.2	▲ 0.2
7	1,106	9.6	1,156	4.5	417	16.5	100.0	▲ 2.3	0.90	0.46	95.9	▲ 1.3
8	780	18.9	820	5.5	299	11.6	99.9	▲ 2.5	0.86	0.46	95.8	▲ 1.3
9	1,225	19.7	1,127	▲ 6.2	349	21.6	100.0	▲ 2.2	0.87	0.47	95.8	▲ 1.2
10	1,087	44.4	1,081	1.5	367	19.5	100.0	▲ 2.2	0.91	0.50	95.9	▲ 0.9
11	1,110	44.0	1,088	▲ 5.2	283	▲ 1.4	99.9	▲ 1.5	0.86	0.48	96.2	▲ 0.5
12	936	42.5	945	7.0	357	24.4	99.7	▲ 0.9	0.89	0.48	96.0	▲ 0.4
22.　1	849	66.1	914	19.9	224	1.4	99.2	▲ 1.0	1.03	0.51	92.5	▲ 4.3
2	1,073	33.8	1,290	6.0	338	▲ 3.2	98.8	▲ 1.5	0.91	0.53	92.2	▲ 3.8
3	2,119	46.2	1,929	6.3	489	▲13.5	98.9	▲ 1.5	1.04	0.57	91.3	▲ 2.6
4	872	38.9	964	13.0	458	▲ 8.6	98.5	▲ 1.8	1.06	0.55	91.4	▲ 4.8
5	922	44.5	967	14.8	329	▲ 6.3	98.7	▲ 1.5	0.91	0.57		
調査機関	鳥取県自動車販売店協会						鳥取県統計課		鳥取労働局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食料品を除く総合

鳥　取　県　経　済　指　標　(4)

	勤労者世帯消費支出		常用労働者１人平均月間現金給与総額（事業所規模30人以上）		通関実績（境税関支署管内）				境港漁獲実績			
	（注１）	前年比		前年比	輸出	前年比	輸入	前年比	数量	前年比	金額	前年比
単位	円	%	円	%	百万円	%	百万円	%	トン	%	百万円	%
18年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4
19年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,054	0.9	59,373	6.8	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,704	▲46.4	32,661	▲45.0	119,072	11.1	16,526	▲20.7
5	252,517	▲ 8.8	237,232	▲ 6.5	2,660	▲59.5	2,671	▲50.0	8,678	▲ 2.9	1,249	▲22.9
6	336,300	8.5	376,670	▲10.2	2,907	▲60.5	3,100	▲73.3	6,654	2.2	1,632	▲52.7
7	297,337	9.9	344,388	▲ 4.1	3,653	▲50.0	2,856	▲31.7	8,565	41.3	1,681	▲ 9.7
8	301,148	3.0	251,261	▲ 4.0	3,917	▲44.2	3,341	▲33.8	7,333	58.6	887	▲16.8
9	248,832	▲ 7.8	243,615	▲ 1.8	3,586	▲37.1	2,758	▲47.2	9,959	32.2	1,359	▲ 0.6
10	270,595	▲ 4.1	241,757	▲ 1.9	4,442	▲28.5	2,802	▲29.3	16,999	49.4	1,283	▲16.6
11	294,438	24.7	252,215	▲ 2.0	4,209	▲ 7.0	3,165	▲ 0.1	13,360	17.8	1,567	▲13.6
12	320,914	11.0	518,214	▲ 6.8	4,176	37.1	2,951	▲11.5	8,553	▲32.2	1,740	▲ 8.4
22. 1	259,105	3.9	240,923	▲ 2.5	4,074	67.5	3,899	33.6	8,835	▲ 8.9	1,094	▲22.9
2	226,098	▲14.2	236,451	▲ 1.3	4,389	117.6	2,393	48.5	7,836	5.8	1,130	▲12.1
3	320,302	7.8	238,741	▲ 1.3	5,297	99.7	3,475	35.7	5,332	▲52.8	1,050	▲13.0
4	299,400	▲ 8.2	250,460	2.5	5,133	68.1	3,748	80.5	9,357	▲11.5	1,132	▲ 7.0
5					4,538	70.7	3,608	33.8	14,793	70.5	1,301	4.2
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境税関支署				㈳境港水産振興協会			

※注１：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥　取　県　経　済　指　標　(5)

	鳥取県銀行協会　会員銀行				不渡手形				企業倒産			
	預金	前年比	貸出金	前年比	枚数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	負債総額	前年比
単位	億円	%	億円	%	枚	%	百万円	%	件	%	百万円	%
18年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5
19年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲22.4	21,034	▲24.8
20年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲40.0	661	▲41.1	63	▲20.3	20,064	▲31.2
5	19,194	2.8	11,145	0.8	17	▲77.9	20	85.3	3	▲25.0	550	▲74.9
6	19,634	2.9	11,108	1.4	46	▲80.2	32	▲91.0	4	▲63.6	310	▲97.6
7	19,411	3.2	11,094	1.1	37	▲56.5	41	▲71.2	6	▲57.1	1,510	▲38.4
8	19,518	3.1	11,080	1.2	45	36.4	43	▲10.5	5	▲37.5	228	▲79.6
9	19,240	4.5	11,015	0.5	55	▲43.3	70	▲35.5	2	▲50.0	160	▲57.9
10	19,209	4.8	11,004	0.8	43	▲39.4	33	▲41.0	5	150.0	556	327.7
11	19,251	3.3	10,978	1.0	67	131.0	57	220.7	3	▲62.5	3,789	16.0
12	19,513	3.7	11,091	1.0	9	▲89.9	23	▲67.9	4	▲50.0	6,320	585.5
22. 1	19,315	3.5	11,031	1.0	24	▲60.7	16	▲68.3	3	▲66.7	2,437	▲23.8
2	19,319	3.2	11,105	0.7	18	▲57.1	12	▲80.2	5	▲44.4	1,490	6.3
3	19,510	4.1	11,274	0.7	51	▲45.2	81	▲43.3	1	▲83.3	100	▲90.7
4	19,436	2.5	11,078	1.0	35	▲39.7	62	▲30.7	5	▲28.6	743	▲23.0
5	19,756	2.9	11,189	0.4	35	▲12.5	55	42.4	1	▲66.7	200	▲63.6
調査機関	鳥取県銀行協会				県内（３市）手形交換所				㈱東京商工リサーチ鳥取支店			

経　済　日　誌

´10年5月

鳥取県内

5日　鳥取県の平井伸治知事は、ロシア沿岸地方を訪れ、ダリキン知事と友好交流協定を結んだ。境港市と韓国、ロシアを結ぶ定期貨客船利用が低迷する中、協定を機に航路活用の交流を進める狙い。

6日　境港市観光協会は、大型連休期間中（4月29日～5月5日）に水木しげるロードを26万2,452人が訪れ、入り込み客が過去最多となったと発表した。

6日　三洋電機コンシューマエレクトロニクスは、2010年3月期決算を発表。売上高は、前期比8.5％増の1,585億1,400万円。純利益は旧鳥取三洋電機時代を含めて過去最高の54億6,400万円に上った。

11日　鳥取、岡山両県の知事会議が大山町大山の圓流院であり、電気自動車（EV）の普及に向けて連携することで合意した。

19日　鳥取大学が開発した染色体工学を活用するバイオ産業創出の産学官連携拠点施設「とっとりバイオフロンティア」の整備事業で、平井知事が一般会計6月補正予算案に建設費5億7千万円の計上を明言。同大医学部の敷地内に来年4月開所を目指す。

24日　全日空は鳥取県の藤井喜臣副知事らに対し、米子鬼太郎空港の名古屋便を来年1月4日で廃止する方針を伝えた。

25日　第15回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットが開かれ、鳥取県知事ら5地域の首長が経済活性化策を協議。日韓ロ定期貨客船の利用増を目的に、物流や観光情報を共有するサイトを鳥取県に設置することで合意した。航路発展では覚書も結んだ。

26日　韓国で大ヒットしたテレビドラマ「アイリス」の続編となる「アテナ：戦争の女神」の撮影地に鳥取県が選ばれた。撮影開始は8月下旬、鳥取砂丘や東郷湖での撮影を計画する。

27日　学生の定員割れが続く鳥取環境大学は、理事会で学部の改編と人件費のカットを柱とする経営改革方針を決定した。県と鳥取市はこれを受けて、同大学を公立化するかどうかの協議に入る方針。

国内・海外

2日　財政危機に陥っているギリシャ政府は、3年間で計約300億ユーロ（約3兆7千億円）の財政緊縮策と引き換えに、欧州連合（ＥＵ）と国際通貨基金（ＩＭＦ）から1,200億ユーロ（約15兆円）規模の協調融資を受ける計画に合意したと発表。

3日　米航空3位のユナイテッド航空の親会社UALと同4位のコンチネンタル航空は、両社の合併を発表。当局の承認を得られれば、最大手のデルタ航空を抜き米国で最大、世界でも最大級の航空会社が誕生する。

4日　総務省が発表した人口推計（4月1日現在）によると、15歳未満の子どもの数は前年比19万人減の1,694万人で29年連続の減少となり、比較可能な1950年以降の最少を更新した。

10日　高校無償化で国が私立高生に支給する就学支援金に加え、独自に低所得世帯などを支援して私立高授業料全額を事実上無料にする制度を24道府県が新設、実施済みの13県と合わせ、37道府県が私立高も無償化を進めていることが文部科学省の調査で判明。

13日　財務省が発表した09年度の国際収支速報によると、経常収支の黒字額は前年度比26.9％増の15兆6,545億円だった。黒字額の増加は2年ぶり。原油価格の下落で輸入額が目減りし、貿易収支が大幅に改善した。

21日　今春卒業した大学生の就職率は、前年より3.9ポイント下落し、91.8％だったことが文部科学、厚生労働両省の集計で判明。過去最低だった就職氷河期の2000年（91.1％）に次ぐ低さだった。

25日　政府の行政刷新会議は、事業仕分け第2弾後半の作業で70法人82事業を検討。計39事業を廃止と判定し、昨年秋に始まった一連の仕分け作業を終了した。

31日　国立社会保障・人口問題研究所が5年ごとに実施する調査で、「夫は外で働き、妻は主婦業に専念すべきだ」と考える既婚女性の割合が初めて増加に転じ、前回より3.9ポイント増の45.0％となったことが判明。特に29歳以下は12.2ポイントの大幅アップで47.9％。

古紙配合率100%再生紙を使用しています

TOTTORI BANK

発行　鳥取銀行ふるさと振興部
くらしと経営相談所
〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857－37－0220